

外科診療を担う 新部長をご紹介します

ご挨拶

2026年7月より、遠藤 高志医師が外科部長に就任いたしました。

専門である大腸疾患を中心に、地域医療機関の先生方との連携を大切にしながら診療に努めてまいります。

今後ともご紹介・ご相談を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●外科・消化器外科部長

遠藤 高志 えんどう たかし

<主な専門分野>

一般外科・消化器外科・大腸疾患

1994年 東海大学医学部 卒業

・日本外科学会外科専門医

・日本大腸肛門病学会

・日本臨床外科学会



7月より荻窪病院の外科に赴任しました遠藤 高志と申します。平成6年東海大学医学部を卒業し、慶應義塾大学医学部外科学教室に入局いたしました。大学病院で1年の研修の後、日本鋼管病院、国立栃木病院へ出向し、今後大腸がんの罹患数が増えると考え、大腸班を希望して大学に帰室しました。帰室後は術前、術後の管理、下部消化管内視鏡検査を数多く経験いたしました。ポストチーフとして、さいたま市立病院、川崎市立川崎病院へ出向し、大腸外科医として研鑽を積ませていただき、平成17年に大学に帰室、平成21年からは大学スタッフとして腹腔鏡手術に従事し、平成25年からは東京都済生会中央病院に出向いたしました。この間に大腸がんの抗がん剤治療も多岐にわたるようになり、切除不能大腸がんも切除可能となる症例が見られるようになりました。

これまでの経験を活かし、早期発見早期治療を心掛けながらも、進行がんに対しても粘り強く治療を行って行きたいと思っております。皆様に信頼していただけるよう努力して参ります。何卒宜しくお願い申し上げます。

医療者向け 外科・消化器外科ページ→



外科部長退任のご挨拶

2026年7月末付けで、外科部長の亀山 哲章医師が退任の運びとなりました。

多くの先生方からご紹介をいただき、安全で質の高い外科診療を提供できましたこと、心より感謝申し上げます。



ご挨拶

●外科・消化器外科部長、そけいヘルニアセンター長
診療部長、救急科部長、感染管理室長

亀山 哲章 かめやま のりあき

2023年4月より外科部長として、消化器外科診療を中心に急性腹症を含む急性期医療の責務を果たすべく尽力してまいりました。このたび縁あって、8月より静岡赤十字病院へ異動するため7月末をもって退職いたします。

在任中は、多くの患者さんをご紹介いただき、心より御礼申し上げます。良性疾患に対する低侵襲手術として導入した単孔式腹腔鏡手術は、多くの患者さんに貢献できたものと自負しております。今後も当院にて継続してまいりますので、引き続きご紹介のほどよろしくお願い申し上げます。

3年4か月のご支援に深く感謝申し上げます。

そけいヘルニアセンターの体制につきまして

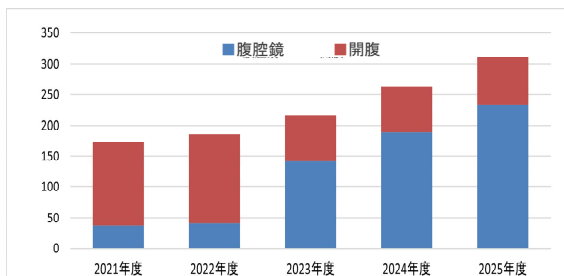
Ogikubo Hospital's Information



▲竹ノ谷 隆
センター長

8月より、そけいヘルニアセンター長を拝命しました竹ノ谷 隆と申します。2023年4月に亀山 哲章部長が腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術を導入し、当院の鼠径ヘルニア治療は飛躍的に進歩しました。私たちはその手術手技を継承し、引き続き質の高い医療を提供してまいります。鼠径ヘルニアでお悩みの患者さんに、適切な治療方針を検討し、ご提案致します。これまでと変わらず安心して患者さんをご紹介いただけますよう、よろしくお願い致します。

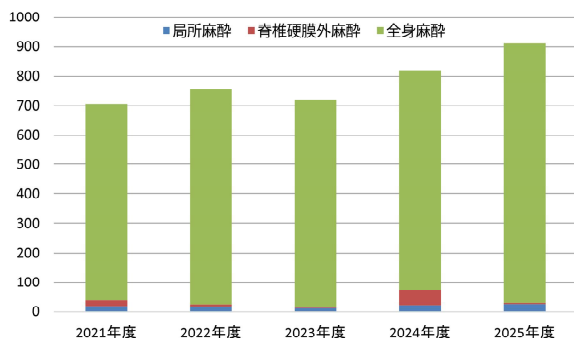
そけいヘルニア手術の術式別件数（2021～2025年度）→



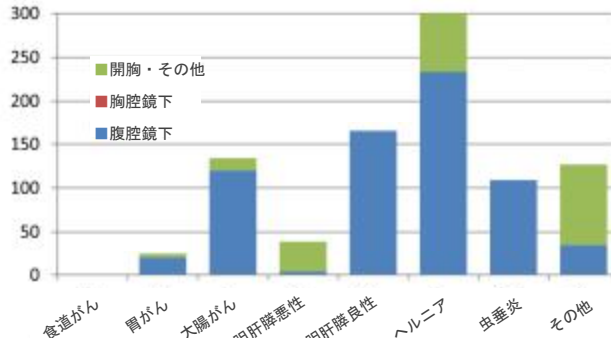
地域に根ざした外科として

外科では全ての消化管がん、消化器臓器がんの治療を行っています。また、急性腹症を始めとする腹部の急性期疾患に対し、24時間365日対応いたします。

今後も地域の先生方との連携を大切にし、迅速かつ丁寧な診療に努めてまいります。引き続き、ご紹介・ご支援のほどよろしくお願いいたします。



▲外科手術件数の推移（2021～2025年度）



▲2025年度 疾患別腹腔鏡・胸腔鏡率

ご紹介・ご相談は

荻窪病院 地域連携室

発行：2026年07月

月～金 8:30～17:30 土 8:30～12:00 TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258 〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24